



介護職員初任者研修。 認知症介助士科 DS

8月コース訓練生募集!!

栃木県では、再就職を促進するために、ハローワークに求職登録をされている方を対象に、職業訓練を実施いたします。

訓練日程

令和6年8月1日(木)～
令和6年11月29日(金) 4か月間
訓練時間 9時00分～16時10分(昼休み60分)
7時限授業日 9時00分～17時10分(昼休み60分)
休日 土・日・祝日及び校長が定める日
お盆休み 8月13日(火)～8月15日(木)

募集期間

令和6年6月3日(月)～
令和6年7月5日(金)

訓練実施施設

株式会社ユーユーワールド
研修支援センター

宇都宮市中今泉 2-11-16

※有料駐車場があります。(月額 4,900 円)

募集定員

15名(ただし、応募者が少ない場合は、訓練を中止する場合があります。)

選考日

令和6年7月16日(火)
9時30分集合
受付: 9時30分～9時40分
開始: 9時45分

選考会場

栃木県立県央産業技術専門校
本館3階 視聴覚教室

宇都宮市平出工業団地 48-4

(お車で越しの方は、本校東側入口から入場し、グラウンドに駐車してください。)

選考方法

適性試験、面接試験

※適性試験は 50 問、30 分

筆記用具、雇用保険受給資格者証(雇用保険受給者)をお持ちください。

栃木県立県央産業技術専門校募集案内
訓練番号 5-06-09-140-05-0148

お申込みはお近くのハローワークへ！
※申込みには、ハローワークでの複数回の職業相談が必要です。



■ 訓練内容

- 【カリキュラム】 別紙、訓練カリキュラム参照
- 【受講料】 無料
- 【自己負担額】 講習テキスト代（約 11,000 円）、訓練生総合保険料（3,700 円+振込手数料）、実習時検査料（1,500 円）
資格取得に必要な法定講習を欠席した場合の補講は有料（1 時間あたり 2,500 円）です。

■ 申込み方法

- 【受講対象者】 公共職業安定所長の受講指示、受講推薦、支援指示を受けられる方
- 【応募書類】 指定の入学願書及び履歴書
- 【申込み先】 住所を管轄するハローワーク
※申込みには、ハローワークでの複数回の職業相談が必要です。
※受講申し込み後、辞退する場合は県央産業技術専門校、管轄ハローワークへ電話連絡をお願いします。

■ 選考

- 【日 時】 令和 6(2024)年 7 月 16 日（火） 9 時 30 分集合
受付：9 時 30 分～9 時 40 分 開始：9 時 45 分
- 【場 所】 栃木県立県央産業技術専門校 本館 3 階 視聴覚教室
宇都宮市平出工業団地 48-4（お車で越しの方は、本校グラウンドに駐車してください。）
電話 028-689-6380
- 【持ち物等】 筆記用具、雇用保険受給資格者証（雇用保険受給者）
換気のため、窓を開放して試験を実施します。温度調節のできる服装でお越しください。
- 【選考方法】 適性試験・面接試験の結果による
- 【選考結果】 令和 6(2024)年 7 月 23 日（火） 可否を郵送で通知します。

■ 栃木県立県央産業技術専門校地図



【交通アクセス】 LRT
JR 宇都宮駅東口発 芳賀町工業団地方面行
「陽東 3 丁目」下車 徒歩約 10 分



■ 訓練実施施設

株式会社ユーユーワールド

研修支援センター

宇都宮市中今泉 2-11-16

電話：028-689-8108

※有料駐車場があります。（月額 4,900 円）



訓練カリキュラム

訓練科名		介護職員初任者研修・認知症介助士科 (DS) (8月コース)		訓練対象者	再就職を目指す方、離職中の方で、介護福祉業界への就職を考えている方	
訓練期間		令和6(2024)年8月1日～令和6(2024)年11月29日 (4か月)		訓練終了後に想定される就職先	介護施設、訪問介護事業所 障害者支援施設、病院 等	
訓練目標		相手の気持ちになってケアができる介護人材を養成するため、介護職員として必要な基礎知識と技術の基本を習得し、介護職員初任者研修資格を取得する。 これからの介護職が持つべき認知症に関する知識を学習し、認知症の介護対応力を上げると共に、公益財団法人日本ケアフィット共育機構の認知症介助士の資格取得を目指す。 職場見学やきめ細かい職業紹介等により就職先の選定をサポートし、応募書類の作成や面接等の指導を行い早期の就業を目指す。				
訓練の内容	学科	科 目		科 目 の 内 容		訓練時間
		介護職員初任者研修		・職務の理解、介護における尊厳の保持・自立支援、介護の基本、介護・福祉サービスの理解と医療との連携、介護におけるコミュニケーション技術、老化の理解、認知症の理解、障害の理解、こころとからだのしくみ生活支援技術 基礎的理解、振り返り、修了評価 ・実習前オリエンテーション		77
				リモート施設見学		3
		認知症介護学習		・認知症介助士テキスト学習 (認知症介助士の基本理念、高齢社会の理解、認知症の基礎知識、認知症の人への介助、認知症の予防、体験談・事例集、関係法規および制度等 認知症介助士の検定試験のための科目)		45
				認知症介助士検定試験及び振り返り		4
				・認知症介護事例研究 (グループワークにより、認知症介護現場での事例確認、原因分析手法による事例分析、事例分析に基づく対応策等 認知症介護を行う上での留意点等を学習)		45
		安全衛生		・心身の健康管理、整理・整頓等		3
		介護施設におけるデジタル活用例		・介護サービスにおけるデジタル活用例とその効果 ICT 活用による今後の動向等		6
		オリエンテーション等		・入校時及び開講時のオリエンテーション、修了式		8
		職業人講話		・介護業界の現状の今後 等		4
		就職支援		・就職活動の進め方、キャリアコンサルティング、自己理解、仕事理解、ジョブカード、応募書類作成支援、面接指導、企業説明会		28
		訓練導入講習		・福祉施設の雇用状況、労働状況の理解、介護職員等との意見交換、ビジネスマナー等		30
	実技	介護職員初任者研修実技 認知症介助士技術		・こころとからだのしくみと生活支援技術、介護技術まとめ		78
				・介護実習（施設サービス及び訪問通所サービス）		12
				・企業実習		108
訓練時間総合計 451時間（学科 253時間、実技 198時間）						
目標資格		介護職員初任者研修 認知症介助士 受験料 3,300 円				